

水道管にも冬支度を

◆ 防寒対策

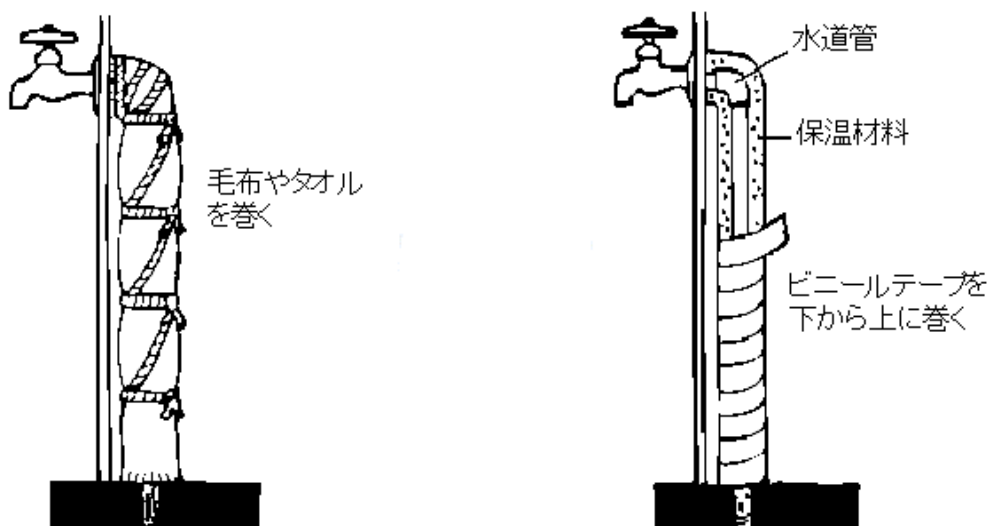
冬になると、毎年寒波のためにご家庭の水道管が凍ったり破裂したりします。

水道管は気温が氷点下1度～2度以下になると凍結しますので、次のような場所にある水道管は冬支度が必要です。

- ・水道管がむき出しになっているところ
- ・北向きや風あたりの強いところ

凍結を防ぐには、蛇口や水道管に保温材などを取り付けて寒さから守ってください。

また、メーターボックスにはビニール袋に発砲スチロールなどを詰めたものを入れ、さらに段ボールや発砲スチロールなどをのせて保温しましょう。



◆ 凍ってしまったら…

水道管にタオルをかぶせ、その上からゆっくり「ぬるま湯」をかけてください。

急に熱湯をかけると、蛇口や水道管が破裂する恐れがありますので、ゆっくりと溶かしてください。

◆ 水道管が破裂したときは

メーターボックス内にある止水栓を操作して（ハンドル式は右に回し、レバー式はレバーを反対側に動かす）水を止め、少量ならば布かビニールテープを巻きつけて応急処置をした後、市の指定給水装置工事事業者（ホームページに掲載）へ修理を依頼してください。

ただし、費用は個人負担となります。